

みずほCustomer Desk Report 2025/12/16 号(As of 2025/12/15)

みずほ銀行 国際為替部

【昨日の市況概要】				公示仲値	156.02
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	155.88	1.1735	182.95	1.3360	0.6647
SYD-NY High	155.99	1.1769	183.00	1.3401	0.6656
SYD-NY Low	154.83	1.1728	181.83	1.3356	0.6632
NY 5:00 PM	155.23	1.1754	182.38	1.3378	0.6639
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	48,416.56	▲ 41.49	日本2年債	1.0600%	0.0000%
NASDAQ	23,057.41	▲ 137.76	日本10年債	1.9600%	0.0100%
S&P	6,816.51	▲ 10.90	米国2年債	3.5036%	▲0.0196%
日経平均	50,168.11	▲ 668.44	米国5年債	3.7269%	▲0.0131%
TOPIX	3,431.47	7.64	米国10年債	4.1753%	▲0.0098%
シゴ日経先物	50,250.00	90.00	独10年債	2.8499%	▲0.0101%
ロンドンFT	9,751.31	102.28	英10年債	4.4990%	▲0.0160%
DAX	24,229.91	43.42	豪10年債	4.7290%	▲0.0050%
ハンセン指数	25,628.88	▲ 347.91	USDJPY 1M Vol	8.46%	0.29%
上海総合	3,867.92	▲ 21.42	USDJPY 3M Vol	8.91%	0.12%
NY金	4,335.20	6.90	USDJPY 6M Vol	9.10%	0.00%
WTI	56.82	▲ 0.62	USDJPY 1M 25RR	▲0.58%	Yen Call Over
CRB指数	295.50	▲ 2.79	EURJPY 3M Vol	7.63%	0.13%
ドルインデックス	98.30	▲ 0.10	EURJPY 6M Vol	8.05%	0.07%

東京	東京時間のドル円は155.88レベルでオープンすると、仲値付近にかけて上昇し一時155.99を付けたものの、すぐに下落に転じた。その後は特段目立った材料のないなか、今週末に控える日銀金融政策決定会合にて効派スタンスを示されることへの期待感や、株安に伴うリスクオフ地合いが円買いをサポートすると、ドル円は一段と下落。一時154.99を付けたのち、155.00レベルで海外へ渡った。
ロンドン	欧州時間のドル円は155.00でオープンし、市場は今週後半に予定されている英中銀(BOE)、欧州中銀(ECB)、日銀(BOJ)の政策金利決定を控え、静かな展開。154.86から155.29のレンジで取引された後、155.08レベルでNY時間に渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は米12月ニューヨーク連銀製造業景気指数が予想を下回った事を背景に154.83まで下落するも、その後は米金利が縮小幅を低下する動きに追随し、155.40まで戻す。午後は155.20付近まで小幅反落し、155.23レベルでクロス。一方、ユーロは1.1769まで上昇する場面も見られたが、その後はドル買いが優勢になった事が重しとなり、1.1750付近まで反落。午後は材料乏しい中、1.1740付近を中心とした推移が続き、1.1754レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上遠野・山田

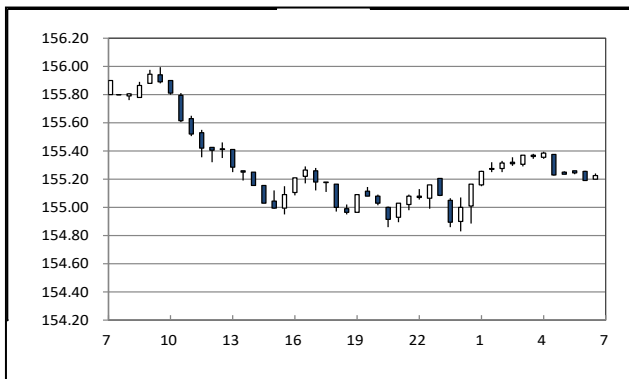
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月15日	08:50	日 短観 大企業製造業	4Q 15	15
	08:50	日 短観 大企業非製造業	4Q 34	35
	08:50	日 短観 大企業全産業設備投資予想	4Q 12.6%	12.1%
	11:00	中 小売売上高(前年比)	11月 1.3%	2.9%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	11月 4.8%	5.0%
	19:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	10月 0.8%	0.8%
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	12月 -3.9	10.0
	22:30	加 CPI(前年比)	11月 2.2%	2.3%

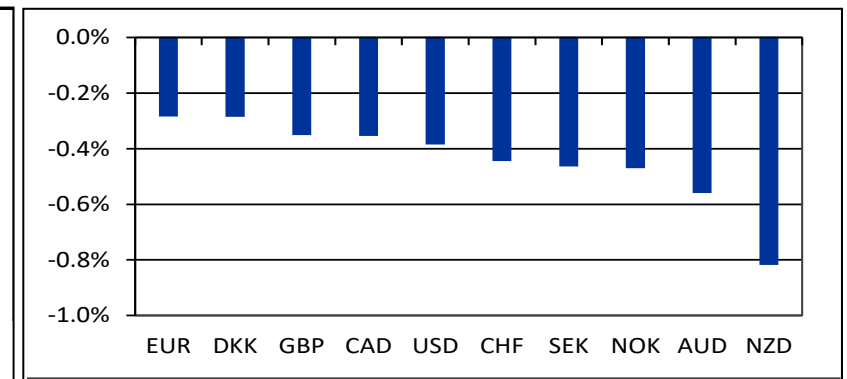
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月16日	16:00	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	10月 4.5%	4.6%
	17:30	独 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	12月 48.6/53/52.4	48.2/53.1/52.4
	18:00	欧 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	12月 49.9/53.3/52.6	49.6/53.6/52.8
	19:00	独 ZEW景気期待/調査現状指数	12月 38.4/-80.0	38.5/-78.7
	19:00	欧 ZEW景気期待指数	12月 -	25.0
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	11月 50k	-
	22:30	米 平均時給(前月比/前年比)	11月 0.3%/3.6%	-
	22:30	米 失業率	11月 4.5%	-
	22:30	米 小売売上高/(除自動車)速報(前月比)	10月 0.1%/0.2%	0.2%/0.3%
	23:45	米 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	12月 52.1/54.0/53.9	52.2/54.1/54.2

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	154.50-156.00	1.1690-1.1790	181.60-183.00

【マーケット・インプレッション】

本日ドル円は底堅い推移を予想。週後半に予定する日銀金融政策決定会合において、25bp利上げが実施される公算大とする報道が相次いでいるほか、昨日発表された12月日銀短観においても大企業製造業の景況感が僅かに改善し、非製造業の景況感も横ばい推移となったことも利上げをサポート。先週植田総裁は「日本経済は米国関税措置の衝撃を乗り切った」と評しており、今週の追加利上げを確実視する動きやタカ派的姿勢が示されるとの見方から、昨日東京時間は終始円買いが優勢となった。本日についても円金利が低下する要因に乏しくドル円は上値重く推移する見込みも、足元織り込みが大きく進んでいること、また中立金利に対する踏み込んだ発言有無を確認するまでは一段の展開は見込みづらいとみられる。また、本日は米国政府閉鎖の影響で遅延していた米国10月・11月雇用統計の発表を予定(10月データは一部のみ発表)。NFPは10月分▲6万人、11月分は+5万人程度が予想されるほか、11月分のみ発表される失業率も4.5%に悪化(9月は4.4%)する弱い結果が見込まれるものの、先週のFOMCをハト派的との受け止めでドル売りを既に行っていることもあり反応は限定的か。寧ろポジティブ結果となった際のドル買い反応の勢いに注意しておきたい。

担当: 上遠野・山田